東京都生コンクリート工業組合共同試験場　受託試験一覧表

2023.04.01

試験種類	試験項目	認定項目	関連JIS規格等	最低送付量(kg/件) 種	粒径	送付	備考
骨材試験	ふるい分け(粗粒率)	○	JIS A 1102	S	－	3	
				G	～Gmax20	20	
					～Gmax40	40	
	粒形判定実積率	○	JIS A 5005	S	－	40	
				G	2005	80	
	密度・吸水率	○	JIS A 1109・1110	S	－	5	
				G	～Gmax20	20	
					～Gmax40	40	
	有機不純物	○	JIS A 1105	S	－	3	
	微粒分量	○	JIS A 1103	S	－	5	
				G	～Gmax20	20	
					～Gmax40	40	
	粘土塊量	○	JIS A 1137	S	－	5	JIS A 1103試験試料の利用可
				G	～Gmax20	20	
					～Gmax40	40	
	軟石量	×	旧 JIS A 1126	G	～Gmax20	40	
					～Gmax40	80	
	密度1．95g/cm^{3}の液体に浮く粒子	×	旧 JIS A 1141	S	－	5	
				G	－	15	
		○	ZKT 114	S	－	5	
				G	－	15	
	単位容積質量(実積率)	○	JIS A 1104	S	－	15	
				G	～Gmax40	40	
	砂の塩化物量	○	JIS A 5308　附属書A	S	－	5	
	すりへり	○	JIS A 1121	G	～Gmax40	40	
	安定性	○	JIS A 1122	S	－	15	
				G	～Gmax20	40	
					～Gmax40	80	
水質試験	モルタルの圧縮強さの比　および セメントの凝結時間の差 による水の品質	○	JIS A 5308　附属書C	採取してから7日以内 スラッジ水は採取後速やかに送付（送付量:5L）		4L	基準水に対する試験水の比較 （強さ材齢:7、28日）
	塩化物イオン(Cl^-)量	○					電位差滴定法
	懸濁物質の量	○					
	溶解性蒸発残留物の量	○					
コンクリート試験	圧縮強度	◎	JIS A 1108	φ10 供試体		3本	養生の有無、材令は指定による 高強度は追加料金
	静弾性係数	○	JIS A 1149			5本	コンプレッソメータ法 高強度は追加料金
	長さ変化	○	JIS A 1129-3	10×10×40		3本	ダイヤルゲージ法
骨材のアルカリシリカ反応性試験（ＡＳＲ）	化学法	○	JIS A 1145	骨材(S,G)	－	40	Sc:原子吸光光度法
	モルタルバー法	○	JIS A 1146		－	40	
	JIS　迅速法	○	JIS A 1804		－	40	
	ZKT　迅速法	―	ZKT 206	供試体	－	3本	事前連絡が必要
試験機器検査	塩化物含有量測定器の検査	○	ZKT 301	－			依頼者が測定日に測定器を持参する

1) その他 ： 試験報告書の追加発行(副本)
2) ○ ： 全国生コンクリート工業組合連合会の認定指定項目
3) ◎ ： 日本適合性認定協会の認定試験項目
4) 複数の骨材項目を試験する場合 ： 細骨材は80kg、粗骨材は150kg(粒形判定実積率試験を含まない場合)180kg(粒形判定実積率試験を含む場合) 送付
5) 最低送付量(kg/件)は代表試料の量としております。 事前に縮分されたものをご送付下さい。